

株式会社いなげや

〒190-8517 東京都立川市栄町 6-1-1
事業戦略部 TEL 042 (537) 5185

2022年7月13日

いなげや移動スーパー 東京都青梅市でスタート 「移動スーパーとくし丸 いなげや17号車」開業のお知らせ



株式会社いなげや(代表取締役社長 本杉吉員)は、2022年8月4日(木)“移動スーパーとくし丸 いなげや17号車”を東京都青梅市でスタートする運びとなりましたのでご案内申し上げます。

弊社では、移動スーパー事業を展開する株式会社とくし丸(徳島県:代表取締役社長 新宮歩)とフランチャイズ契約を締結し、2017年10月に東京都小平市内店舗を拠点に直営で1号車を開業いたしました。小平市・東大和市で実績を重ねノウハウを蓄積しながら、新たな拠点の模索や販売を委託する販売パートナー(個人事業主)の選考等を進め、この度東京都青梅市を拠点に17号車をスタートすることとなりました。青梅市での移動スーパーとくし丸は2台目となります。

移動スーパーとくし丸 いなげや17号車概要

1. 目的

- ・買物弱者対策…店舗へ出向くことが困難な方のライフライン・インフラ機能
- ・安心安全な食の提供…スーパーマーケットとして、地域の『食』を守る
- ・食の楽しさを提供…食と人を通して楽しさ、豊かさを創出
- ・就労機会の創出…社会参画の拡大といった社会貢献型の仕事を創出
- ・見守り支援…定期的な巡回による地域の防災防犯機能

2. 事業内容

とくし丸は原則、販売委託契約を結んだ個人事業主が、小型の特装車両(冷蔵設備あり)で弊社店舗の商品を300品目1,000点程積み込み、地域の顧客を巡回し直接その場で商品を販売します。

今回は、弊社社員がドライバーを務める直営方式にて開業し、近隣在住の個人事業主が見つかり次第、円滑に引継ぎを行う予定です。

3. 17号車の主な営業エリア
青梅市:小曾木、勝沼、黒沢、塩船、大門、西分町
根ヶ布、吹上、師岡町、谷野

4. 事業開始予定日…2022年8月4日(木)

5. 販売担当 …佐々木 克浩(ササキ カツヒロ)

6. 移動スーパーとくし丸 いなげや 17号車
出発朝礼(予定)

日時 : 2022年8月4日(木)
午前8時45分～

場所 : いなげや青梅師岡店
〒198-0031 東京都青梅市師岡町 3-18

【創業の精神を受け継ぐ】

明治33年(1900年)、いなげやの創業者である猿渡波蔵は、大八車に野菜や干物、卵や農具などを載せ、東京・多摩地域で売り歩いていた。創業から117年後、大八車から軽トラックに乗り換えて、商売の原点となる行商(移動スーパー)を再び始めることとなりました。

【高齢化でニーズが高まる】

買物弱者といわれる方々が全国に825万人(2018年農水省調べ)も存在し、社会問題として深刻化しています。弊社商圏内においても、ご自宅近くの店舗に出向くことが困難な高齢者もいらっしゃる、日々の生活に支障をきたしてくる方々が増えると考えています。そこで弊社は、全国で約1000台(2022年5月末時点)が稼働中の移動スーパーとくし丸のビジネスモデルを導入し、今後益々高まる移動スーパーのニーズに対応してまいります。

【お買物が出来る楽しさを提供】

弊社は「移動スーパーとくし丸」を運行することにより、生活に必要な品物を「見て、聞いて、触って、感じて、選んで…」といったお買物が出来る楽しさを提供してまいります。

【地域のお役立ち業として貢献】

今後台数を増やすことを計画しており、増加する高齢者に対して日々の「食」を通じたインフラの役割を果たしてまいります。また、定期的に訪問することで、単なる移動販売で終わることなく、地域の見守りといった“安全・安心”に貢献すべく各自治体と連携を図るなど、真の“お役立ち業”として取り組んでまいります。

いなげやグループビジョンは、「“地域のお役立ち業”として社会に貢献する」としております。とくし丸の活動を通じて、お客様の健康で豊かな食生活の実現に貢献してまいります。

いなげや移動スーパーとくし丸 公式ホームページ <https://www.inageya.co.jp/tokushimaru/>

いなげや
とくし丸
お家の前で、見て買えます。
お申込、お問合せは、お気軽に。株式会社いなげや TEL042-537-5185(担当:漢→)
受付時間:10:00~17:00(土日除く)

掲示ポスター